

平成29年 7月10日

各関係機関の長 殿

国立大学法人東北大学  
大学院国際文化研究科長 小野 尚之  
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、国際文化研究専攻言語科学研究講座の教員を下記により公募することになりました。

本研究科は、博士前期2年の課程及び博士後期3年の課程からなる大学院で、国際文化研究専攻の下に8講座を配し、国際的な視野に立って、地域文化、グローバル社会、および言語科学に関する学際的な研究を行い、そこから得た専門知識や研究能力を活かして国の内外で先導的な役割を担える人材を養成することを目的としています。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ですが、貴職関係方面へ周知方よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職種・人員 准教授又は講師 1名
2. 専門分野 心理言語学又は言語類型論
3. 担当科目 大学院授業科目：「心理言語学（講義）」又は「言語類型論（講義）」、系（言語総合研究系）・講座関連等の大学院授業科目  
全学教育科目
4. 応募資格
  - (1) 本研究科において、教育・研究に従事する資格があると認められる者で、博士の学位を持ち、大学卒業後5年以上、准教授にあつては、大学における准教授、講師、助教又は助手としての教育経験年数3年以上であることを要し、講師にあつては、大学における講師、助教又は助手としての教育経験年数1年以上であることを要する。ただし、他の条件において特に優れている場合にあつては、上記の年数を短縮することができる。
  - (2) 専門分野は、心理言語学又は言語類型論とし、この研究領域において十分な実績があると認められる者であること。
  - (3) 本研究科国際文化研究専攻言語科学研究講座の准教授又は講師として、「心理言語学（講義）」又は「言語類型論（講義）」、系（言語総合研究系）・講座関連等の大学院授業科目、及び全学教育科目を担当できる者であること。
  - (4) 本研究科言語総合科学コース（英語コース）の運営に携わることができる者であること。
  - (5) 国籍は問わないが、日本語及び英語で講義・学生指導ができる者であること。
5. 採用予定日 平成30（2018）年4月1日

## 6. 提出書類

- (1) 履歴書1部(様式は本研究科Webサイト参照、署名捺印の上、写真貼付のこと)
- (2) 研究業績一覧表1部(著書、論文、研究ノート、学会予稿、学会発表、その他報告書等に  
分け、査読の有無を明記すること)
- (3) 研究業績のうち、著書、論文全点(抜刷り、コピーでも可)。
- (4) 主要な業績3点について、研究業績一覧表に○印を付すとともに、それぞれの要旨を  
A4、1枚にまとめて添付すること。
- (5) 研究及び教育に関する抱負(研究と教育に分け、それぞれA4、1~2枚程度にまとめる  
こと。後者においては担当授業科目名等を明記したうえで、これまでの教育経験・教育実績  
にも言及すること)
- (6) 授業計画書(「心理言語学(講義)」又は「言語類型論(講義)」全15回分をA4、1枚  
にまとめること)
- (7) 英語による国際交流業務(留学生の受け入れなど)や学生指導(TA、RAとしての指導  
補助も含む)、及び講座等の教育プログラムの運営に関する経験、実績をA4、1~2枚程  
度にまとめたもの。
- (8) 必要に応じて、ほかに資料の提出を求めることがある。

\* (6)のみ英語で、その他は日本語又は英語で書くこと。

7. 応募締切 平成29(2017)年9月14日(木) (必着)

8. 選考方法 書類選考後、面接を実施する予定である。

\* 面接に要する交通費は、支給しない。

9. 書類提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内41

東北大学大学院国際文化研究科長 宛

\* 封筒に「応募書類(言語科学研究講座)在中」と朱書き、書留  
郵便で送付すること。

\* 応募書類は原則として返却しない。

10. 問合せ先 東北大学大学院国際文化研究科総務係

電話 022(795)7541

FAX 022(795)7583

電子メール int-som@grp.tohoku.ac.jp

11. 参照 研究科Webサイト <http://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

以上

◎ 東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては、下記URLをご覧ください。

<http://tumug.tohoku.ac.jp>